

咳エチケット



11月に2~5歳児を対象に咳エチケットのお話をしました。咳の飛沫の中にはウイルス等のばい菌があります。咳をするとそのばい菌が色々なところに飛び、それを防ぐためには口を覆うことが大切であること、また手のひらでは覆わない説明をすると、昨年話をした袖やハンカチで覆うことを覚えている子ども達もいました。

それに伴い手洗いの大切さ、鼻のかみ方の伝えました。一度の説明だけではなかなか浸透はしていかないのですが、咳をしている時、鼻水がでている時など、その都度声をかけるようにしています。



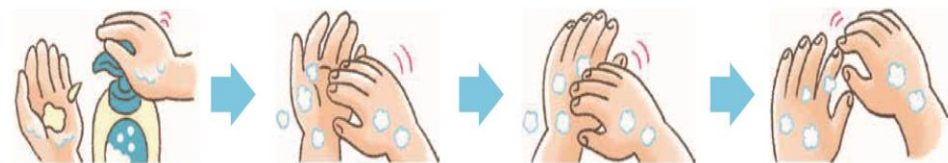
ほけんだより

第430号 令和5年12月1日 光明第三こども園

ジングルベルが響いてくる季節。子どもたちは寒さに負けず、元気に遊んでいます。感染症の流行がピーク期を迎えます。手洗い、うがい、咳エチケットで感染症予防をしながら、体調管理には十分気をつけていきましょう。

正しい手洗いしていますか？

ウイルスが手についても、洗い流せば感染のリスクが下がります。手を洗うときは、30秒くらいかけて、隅々まで丁寧に洗うことが大切です。3歳頃まではおうちの人の援助や見守りが必要です。



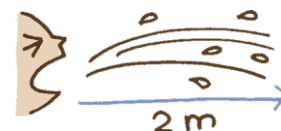
- ①手をぬらして石鹸をつける
- ②手のひらを洗う
- ③手の甲を洗う
- ④指先、爪の周囲を洗う



- ⑤指の間を洗う
- ⑥親指をねじり洗い
- ⑦手首を洗う
- ⑧石鹸を流す

ウイルス、どうやってうつる？

汚れた手で、目や鼻、口を触るとウイルスが体内に侵入します。



せきは1m、くしゃみは2m 飛沫が飛ぶので、近くの人が吸い込むと感染します。



手ではなく、ハンカチやティッシュ、何もないければ腕で口元を覆うことを教えましょう。

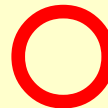
口や鼻を覆わずにせきやくしゃみをするとうイルスの入った飛沫を拡散させてしまいます

咳エチケットをおしえましょう

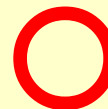
何もしないでせきやくしゃみをする



せきやくしゃみを手で押さえる



ハンカチやティッシュペーパーで口鼻を押さえる



そでやひじの内側で口鼻を押さえる